

# 目次

## [概要](#)

## [ESA/WSA/SMA のイネーブル サービス アカウント](#)

## [関連情報](#)

## [Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

この資料に `enablediag` ユーザを Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、または Cisco セキュリティ 管理 アプライアンス (SMA) を接続したり管理するのに使用する方法を記述されています。

## ESA/WSA/SMA のイネーブル サービス アカウント

ESA に、WSA および SMA に `enablediag` と指名されるサービス アカウントがあります。このアカウントは通常シリアルコンソールを使用してアプライアンスでアクセスされましたり、また標準 SSH アクセスによってアプライアンスにアクセスすることができます。この

使用するために、`enablediag` をログオン

`enablediag` ユーザはまた問題を解決するのに使用するかもしれないサービス アクセスをイネーブルにするか、またはマネージメントインターフェイスを再構成する機能を含む複数のオプションがあります。`enablediag` とログオンするとき表示するものがの例は下記にあります:

```
login: enablediag
Password:
Last login: Tue Jul 28 13:59:23 2015 from 192.168.42.43
AsyncOS 9.7.0 for Cisco C100V build 041

Welcome to the Cisco C100V Email Security Virtual Appliance

Available Commands:
help -- View this text.
quit -- Log out.
service -- Enable or disable access to the service system.
network -- Perform emergency configuration of the diagnostic network interface.
clearnet -- Resets configuration of the diagnostic network interface.
ssh -- Configure emergency SSH daemon on the diagnostic network interface.
clearssh -- Stop emergency SSH daemon on the diagnostic network interface.
tunnel -- Start up tech support tunnel to IronPort.
print -- Print status of the diagnostic network interface.
reboot -- Reboot the appliance.

S/N 564D4A052936E4280000-BA98DA08AAAA
Service Access currently ENABLED (0 current service logins)
```

注この方式によってアプライアンスにサポート トンネルを開く場合、Cisco サポート エンジンアに示される完全なシリアル番号を提供すること确实であって下さい。

## 関連情報

- [どのようにシリアルケーブルを使用してアプライアンスに接続しますか。](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [Cisco Web セキュリティ アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [Ciscoセキュリティ 管理 アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)